

地域における介護への取り組み事例

事例の概要 … 1

(関連する資料)

参考資料1・2 (「アザレアンさなだ」長野県) … 3

参考資料3～5 (「せんだんの杜」宮城県) … 7

参考資料6・7 (「こぶし園」新潟県) … 17

地域における介護への取り組み事例

1. 「アザレアンさなだ」の取り組み（P. 3～6）

(1) 取り組みの契機

- ①施設は介護機能は高いが、生活機能は低い
- ②自宅は生活機能は高いが、介護機能は低い

(2) 課題解決のための取り組み

- ①施設の生活機能を高めるために・・・逆デイサービス、小規模多機能住宅
 - ・入居者をユニットごと地域の中へ移す試み
 - 施設の入居者が、日中、地域の民家などへ出かけ、家庭的な雰囲気の中で、地域での生活を営む（逆デイサービス）
 - ・今後は、自宅に近い住環境を地域の中に作る
 - 小規模、家庭的・地域性がある「自宅ではないけれど在宅」という住環境の整備（小規模多機能住宅）：高齢者の集合住宅、ケアハウス、グループホーム等
- ②自宅の介護機能を高めるために・・・地域分散型サテライトケア
 - ・施設の有する潤沢な人的・物的資源を、自宅で生活する人に提供する
 - 24時間、365日の訪問介護・訪問看護、365日・3食の配食・訪問入浴

2. 「せんだんの杜」の取り組み（P. 7～16）

(1) 取り組みの契機

- 「地域でだれもが普通に暮らす」ことを実現する
 - ・施設関係者の多くが、自分たちの施設がユニットケアや個別ケアをいかに充実させても、自分の施設には入りたくないという意見である。

(2) 課題解決のための取り組み

- 地域での自分らしい生活を取り戻す・・・逆デイサービス、地域分散型

サテライトケア

- ・「地域を老人ホームに見立てる」という発想・・・逆デイサービスを行う地区における、高齢者の日中の行動、日中の居場所、人間関係を把握し、その中で利用者が生活を営むことを支援する。
- ・小施設であることによる財政面の不安→サテライト方式で支援。

3. 「こぶし園」の取り組み（P. 17～21）

(1) 取り組みの契機

- 特別養護老人ホームなどの施設は、ユニット化しても、建設コスト等の問題から、その多くは住宅地から離れた地域にあり、入居者は、住みなれた地域を離れ、なじみの人々や環境と別れなければならない

(2) 課題解決のための取り組み

- 施設にいと、何かあってもすぐに職員が対応してくれるという「安心」というメリットがある。このメリットを地域の中で保障することにより、高齢者が住み慣れた環境の中で生活することを支援することが可能となる・・・「サポートセンター」の設置
 - ・以下の機能を備えた拠点（サポートセンター）を、地域ごとに設置
 - ケアマネジメント事業所
 - 365日・24時間の訪問介護・訪問看護
 - 365日・3食の配食サービス
 - デイサービス
 - グループホーム
 - 高齢者バリアフリーアパート
 - ・今後は、公民館と同程度のエリアに、高齢者数人が生活するバリアフリー住宅を建築し、そのバリアフリー住宅数軒に対して1か所の包括的ケアを提供するサポートセンターを配置することにより、住み慣れた地域社会で家族や友人に囲まれた「介護生活」を実現する。